

裏面もご覧ください。

入居者ご家族、後見人の皆様へお知らせとお願い

(新型コロナウイルス集団発生のお知らせ)

2023年10月29日

特別養護老人ホーム 弥栄の郷
施設長 杉本 美由紀
統括 赤木 優一

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。新型コロナウイルスにつきましては、【感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律】により、第5類へ引き下げられ、世間ではマスク着用の自由化に加え、医療費の自己負担が発生する流れとなり、“国が管理する危険な感染症”というイメージがあまりなくなってきたように感じております。しかしながら、私たちのような免疫力が低い方々の生活や命をお預かりさせて頂く高齢者生活施設では、まだまだ気を抜けない現状がございます。

◆今回は、再び、新型コロナウイルスのクラスターを発生させてしまった経緯と対策について、お伝えさせて頂きたく存じます。感染された入居者様へは、大変辛いお気持ちにさせてしまった事、感染されていない入居者様には制限のある生活を強いられる状況となった事、深くお詫び申し上げます次第でございます。以下に、今回の件につきましてご報告申し上げますので、お目通し頂きますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス陽性者が確認されました。

(10月29日現在の感染状況)

※感染経路として考えられるものと致しましては、入居者以外の方からである事は明らかです。防ぎようがない部分もございますが、今後も引き続き、感染対策に努めて参ります。

この度は、ご報告が遅くなり申し訳ございません。

- ・10月20日、コロナウイルスワクチン接種の事前検温にて、38℃後半である入居者様1名を確認。抗原検査を実施したところ陽性となり、すぐさま隔離対応。(感染のご認識が難しく何度も出て来られる)同日、休日で体調不良であった職員1名が、自宅で抗原検査を実施したところ陽性を確認。
- ・10月21日、入居者様3名の方が発熱され、抗原検査を実施したところ陽性を確認。
- ・10月22日、出勤していた体調不良の職員1名が抗原検査を実施したところ陽性を確認、すぐに帰宅、自宅療養を指示。
- ・10月23日、9時前、入居者様の発熱者4名(うち1名短期入所利用者)の抗原検査を実施したところ4名全員の陽性を確認。感染状況確認ため、無症状の入居者様40名の抗原検査を実施したところ6名の陽性を確認。
- ・10月24日、入居者様2名の発熱を確認、抗原検査を実施したところ、2名の陽性を確認。
- ・10月25日、入居者様1名の発熱を確認、抗原検査を実施したところ、陽性を確認。
- ・10月26日、休みであった職員1名が、体調不良の為、自宅にて抗原検査を実施したところ、陽性を確認。
- ・10月27日、入居者様2名の発熱を確認、抗原検査を実施したところ、2名の陽性を確認。
- ・10月29日、殆ど無症状とみられる職員1名が、出勤前の抗原検査にて陽性を確認。すぐに帰宅、自宅療養を指示

※上記内容は、文書作成時点の内容となります。

(対策)

- ・感染された方につきましては、Drの指示に基づき。ラゲブリオ(抗ウイルス薬)、発熱時には解熱剤を服薬頂き、感染者部屋として同室でお過ごし頂く。 ※ラゲブリオの自己負担については別紙ご参照下さい。
- ・感染されていない方につきましては、1日の生活を居室で完結させて頂く。但し、発症された方が、同室で確認された場合、同室者は感染されている前提で対応させて頂く。
- ・食事や水分補給時の食器、エプロン、スプーンなどについては、全て使い捨て食器で対応。
- ・定期的な換気、消毒に加え、介護、及び看護させて頂く際は、ゴーグル、及びフェイスシールド、使い捨て手袋の着用を徹底し対応。(感染者への対応は、使い捨てガウンを着用し、介助ごとに新品へ交換)

◆このような状況である事から、下記の期間、ご面会の中止、入浴の中止などの措置をとらせて頂きます。

10月21日から11月中旬頃まで(感染状況により、期間延長の可能性あります)

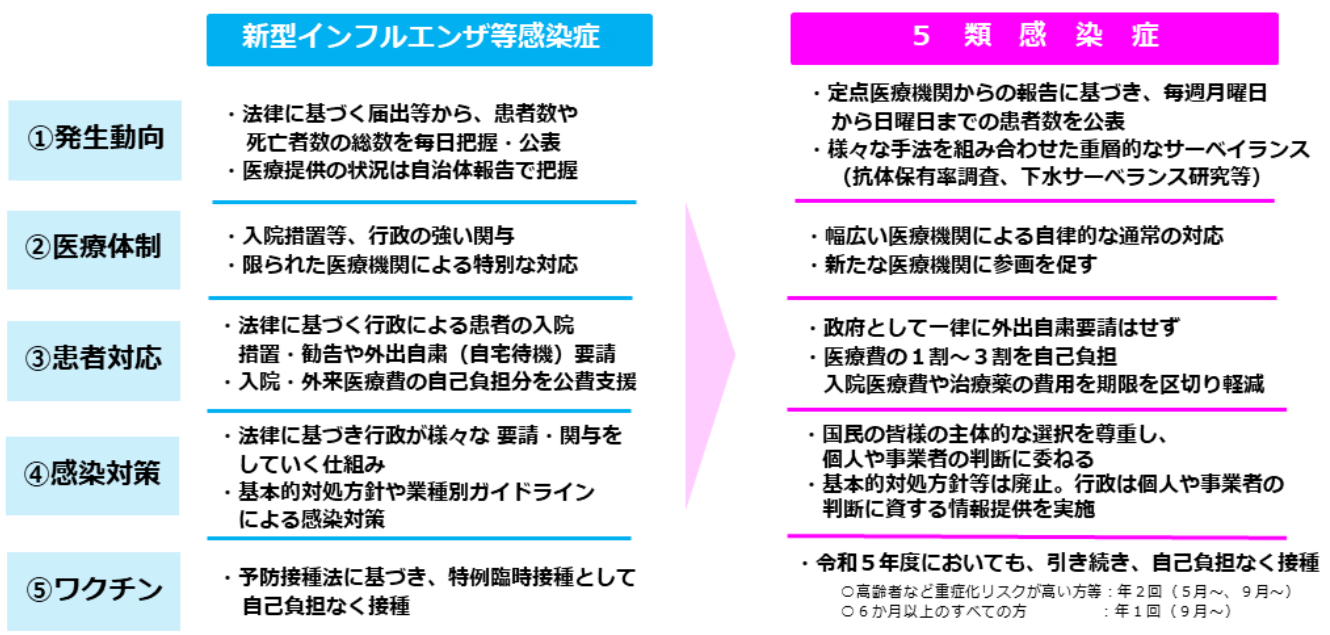
※感染症とは無関係な体調不良や、ターミナル期の方の面会は、別途相談の上、対応させていただきます。感染対策強化期間につきましては、生活全般において、感染対策を講じて参ります。ADL(日常生活動作)の低下に繋がってしまう事について危惧致しますが、前回同様、感染拡大させない事に重きを置き、対応させていただきますたく存じますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※感染拡大防止の為、居室にてお過ごしの際の個別機能訓練加算の算定は致しません。

感染状況につきましては、逐次、大阪府関係部局、保健所、島本町へ報告しております。

※ご参考までに厚生労働省より示されているものを引用、添付しておりますが、正直、国の方針がこのような流れとなっても、弥栄の郷でお過ごし頂く上で、感染への脅威は変わらないという現実を目の当たりにしております。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について（厚生労働省 HP より一部抜粋）



令和5年4月27日公表（令和5年9月15日時点更新）

<基本的感染対策の考え方>

基本的感染対策	考え方
マスクの着用	個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本。 一定の場合にはマスク着用を推奨（下記参照）
手洗い等の手指衛生 換気	政府として一律に求めることはしないが、新型コロナの特徴を踏まえた基本的感染対策として、引き続き有効
「三つの密」の回避 「人と人との距離の確保」	政府として一律に求めることはしないが、流行期において、高齢者等重症化リスクの高い方は、換気の悪い場所や、不特定多数の人がいるような混雑した場所、近接した会話を避けることが感染防止対策として有効（避けられない場合はマスク着用が有効）